

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋吊り上げ術における予測吊り上げ長の妥当性の臨床検討		
1. 研究の目的と方法	虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術の成績向上を目指して、乳頭筋を吊り上げる長さを予め予測する式を作成して、その臨床効果を確認することが目的です。 方法は、CT 検査と心エコー検査より得られた心臓の情報より乳頭筋の至適吊り上げ長の予測式を作成し、それを虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術の際に参考にします。退院後に定期的に心エコーを施行してその有用性を評価します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	CT・心エコーデータは2014年5月から12月までに心臓血管研究所付属病院においておもに狭心症の精査目的に心電図同期3D-CT検査を撮影した患者さんが対象となります。手術症例は2014年6月より2023年1月に当院心臓血管外科において虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術を受けた方です。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	該当しません	
	(2) 試料の取得の方法	該当しません	
	(3) 情報の種類	CT・心エコーで得られた計測データ、性別、年齢、身長、体重	
	(4) 情報の取得の方法	CT・心エコーサーバーより撮像時のデータを収集します。また、診療録に記載されている情報を収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座
		氏名	國原 孝
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する	飯田一充 在國寺 健太 心臓血管研究所付属病院 心臓血管外科 部長 (機関の長：上嶋 徳久)	

	施設とその責任者	<p>井上 直人 大崎病院 東京ハートセンター 理事長 (機関の長：村松 俊哉)</p> <p>磯村 正 葛西昌医会病院 心臓血管外科 特任部長 (機関の長：吉田 生馬)</p> <p>小宮 達彦 倉敷中央病院 副院長 兼心臓血管外科 主任部長 (機関の長：寺井 章人)</p> <p>恒吉 裕史 静岡県立総合病院 循環器センター長 (機関の長：小西 靖彦)</p> <p>吉田 成彦 イムス東京葛飾総合病院 院長 兼心臓血管外科部長 (機関の長：吉田 成彦)</p>
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p>この研究で収集・取得された情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付</p> <p>情報の利用または提供予定開始日：2024年4月以降を予定しています</p>	
【問い合わせ先】	<p>機関名：公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院</p> <p>研究責任者：小宮 達彦</p> <p>窓口担当者：小宮 達彦</p> <p>電話番号：086-422-0210 (代表)</p> <p>対応時間：8：00～16：45／休診日を除く</p>	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。